

## 佐久地域として取り組む対策内容

○河川における対策(治水対策の推進)・・・令和元年度から令和6年度までの概ね5年間

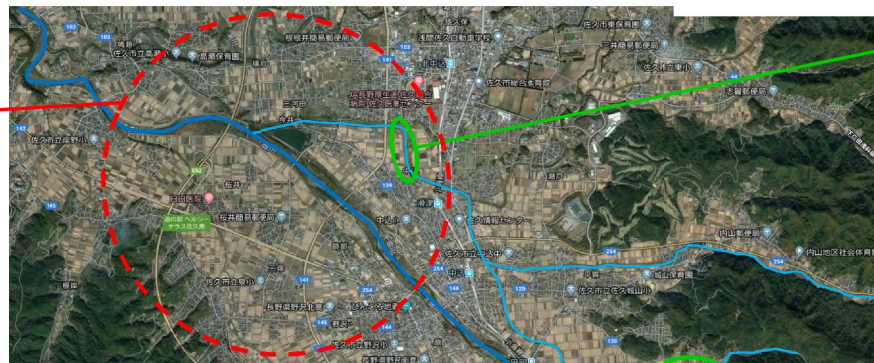
(一)千曲川の上流域にあたる佐久地域においては、本川の護岸整備、遊水地設置をはじめ、各支川の堤防整備、河道拡幅などに着手し、早期完成を目指してまいります。・・・災害復旧事業、災害助成事業、災害関連事業

## 災害助成事業の概要

災害助成事業(遊水地設置)  
 (一)千曲川 佐久市  
 ○遊水地の適地の選定

遊水地の選定(①→②→③)

- ①遊水地とすることが可能な地形条件
- ②現況土地利用状況
- ③確保可能容量の大きさ



災害助成事業(河道拡幅)  
 (一)滑津川 佐久市石神  
 ○応急工事に着手、本工事発注



災害助成事業(河道拡幅)  
 (一)田子川 佐久市常和  
 ○応急工事完成、物件補償

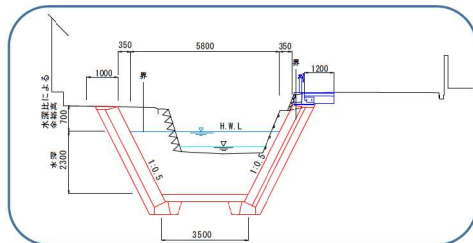


災害助成事業(河道拡幅)  
 (一)谷川 佐久市入沢  
 ○応急工事完成、物件補償

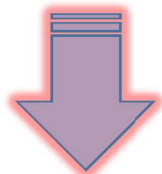


## [災害助成事業の整備方針]

●堤防の決壊や溢水による浸水被害の生じた滑津川、田子川、谷川において、今次洪水に対する再度災害防止を図る河道拡幅が必要となる。



●3河川の河道拡幅には千曲川本川への負担増が伴うが、千曲川の下流域では今次洪水において越水破堤による大規模な浸水被害が発生しており、負担増は再度災害を助長する。



(一)千曲川本川への負担増を解消するための遊水地を設置



◎遊水池の設置により、3河川の改良復旧が実施可能となり、浸水被害の解消が図れるとともに千曲川本川の水位上昇を低減させ、下流域への負担増を無くすことができます。併せて、堤防整備と堤防強化が行われ遊水地設置地区の治水安全度を高めます。

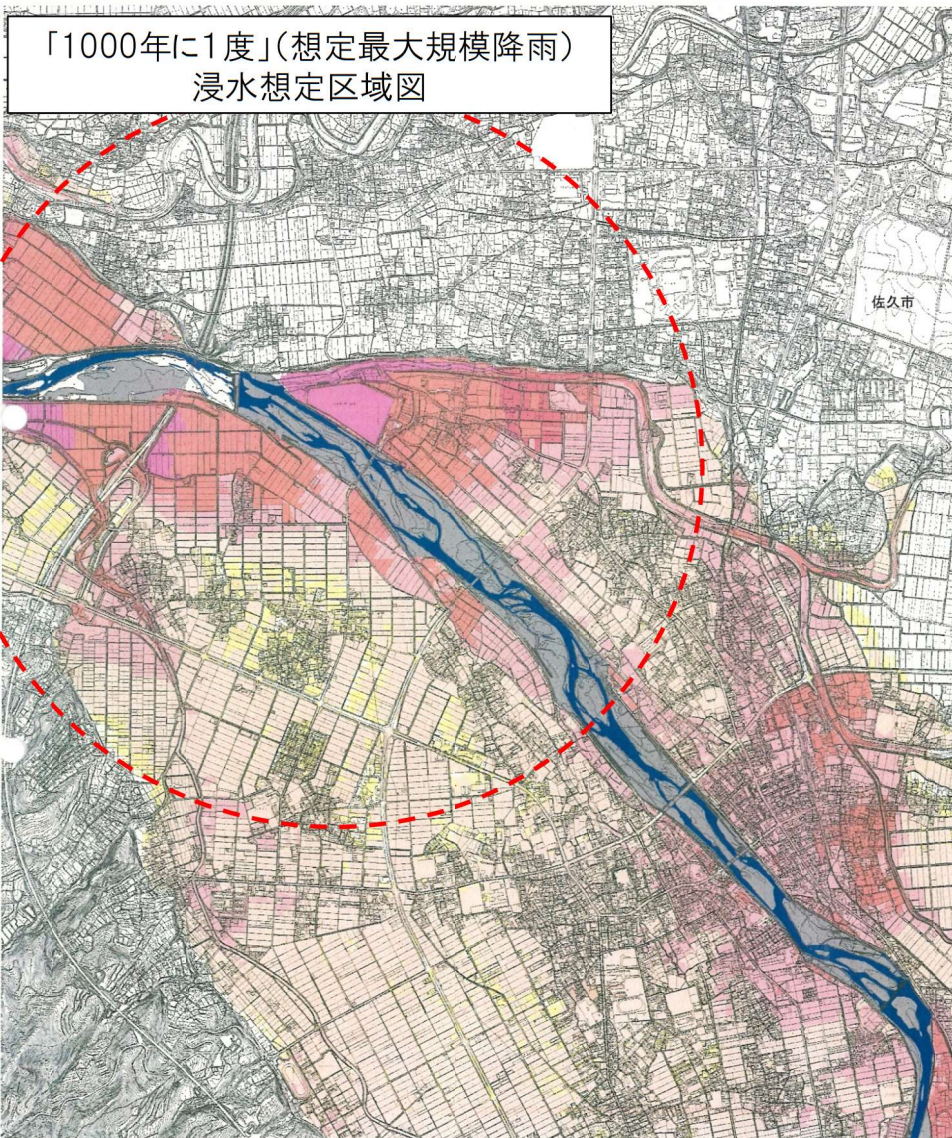


遊水地の選定に向けて調査を実施します。(下線部分は実施済み)

- ① 遊水地とすることが可能な地形条件(地形図及び浸水想定区域図等で机上調査)
- ↓
- ② 現況土地利用状況(航空写真及び現地踏査)
- ↓
- ③ 確保可能容量の大きさ(地形測量)

この図の洪水災害は「100年に1度」(計画規模降雨)の浸水想定区域を示します。

「1000年に1度」(想定最大規模降雨)  
浸水想定区域図



凡例

浸水した場合に想定される水深(ランク別)

- 0.5m未満の区域
- 0.5m~3.0m未満の区域
- 3.0m~5.0m未満の区域
- 5.0m~10.0m未満の区域
- 10.0m~20.0m未満の区域
- 20.0m以上の区域

— 市町村界

■ 浸水想定区域の指定の対象となる区域

「信濃川水系緊急治水対策プロジェクト」  
で示された遊水地の検討エリア

この地図の作成にあたっては、佐久市長の承認を得て、同市長の佐久市ハイブリッド地形図1/2,500を使用した。(図録番号 31国土第92号)

※佐久市防災マップについては、佐久市役所にお問い合わせください。  
※バックナンバーは、佐久建設事務所ホームページでご覧いただけます。

[問い合わせ先]  
〒384-0301 佐久市白田2015 長野県 佐久建設事務所 災害復旧課  
(電話)0267-82-8274  
課長:井出圭一 担当:飯島良和